

2026年1月15日

会員企業各位

日本機械輸出組合
専務理事 赤津光一郎

JMC エキスパートセミナー（国際税務） 「最近の中国税制・中国税務の留意点と対応策」のご案内

この度、日本機械輸出組合では、会員企業の国際税務対策の一環として、「最近の中国税制・中国税務の留意点と対応策」と題してセミナーを開催することとなりました。

近時、中国と米国との間では貿易・関税を巡る紛争が激しくなっておりますが、日系企業にとって中国は、今後も重要な投資先・市場国として位置づけられることと思われます。

そこで、本セミナーでは、最近の中国経済情勢や今後の中国ビジネスの商機、関税等の米中貿易紛争を巡る事業上の留意点のほか、法人課税（優遇税制を含む）、増価税、移転価格税制、恒久的施設（PE）課税、BEPS2.0（新たな国際課税ルール）関連の動向、税務調査等、中国で事業を展開する日系企業にとっての税務面における留意点・課題と対応策についてご報告いたします。

◆日 時 2026年 2月17日（火）14:00～16:00

◆演 題 「最近の中国税制・中国税務の留意点と対応策」

◆講演内容（報告90分／質疑応答30分、全体で120分を予定）

- ・最近の中国経済情勢、今後の中国ビジネスの商機
- ・関税等の米中貿易紛争を巡る事業上の留意点
- ・法人課税、法人優遇税制、増価税等を巡る留意点
- ・移転価格税制、移転価格調査を巡る留意点
- ・恒久的施設課税（サービスPE認定問題等を含む）を巡る留意点
- ・BEPS2.0（新たな国際課税ルール）関連の動向
- ・税務調査、税関調査の主な事例と留意点 等

◆講 師 上海ユナイテッド アチーブメント コンサルティング
代表 鈴木 康伸（日本国公認会計士、税理士）

◆開催形式 ハイブリッド形式（会場参加、Zoomウェビナー）

①会場参加

会場：日本機械輸出組合 第一会議室（定員：20名、先着順）

（地図：<https://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi.htm>）

（※講師の鈴木氏は、会場で講演される予定です。）

②Zoomウェビナー参加

ウェビナー参加者には、講演前日までにウェビナー参加用のURLをお送りします。

当日、参加用URLよりログイン頂き、ご視聴ください。

◆参 加 費 無料（組合員および賛助会員限定）

当組合加盟企業リスト

<https://www.jmcti.org/publication/kumiajin.php3>

当組合賛助会員リスト

https://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/sanjokaijin_ichiran.htm

JMC 日本機械輸出組合

◆お申込み方法

セミナー参加ご希望の方は、2月10日（火）17:00までに、以下のアドレスからお申込みください。

①会場参加、または、②ウェビナー参加、のいずれかご希望の方からお申込みください。

<https://www.jmcti.org/jmchomepage/seminar/expert.htm#zeimu>

◆キャンセル方法

2月10日（火）まで、下記事務局までメールにてご連絡ください。

※ご不明な点等ございましたら、下記事務局までご連絡ください。

お問い合わせ先：日本機械輸出組合 貿易関連制度グループ

TEL：03-3431-9230 E-mail：<mailto:seido@jmcti.or.jp>

■講師紹介

上海ユナイテッド アチーブメント コンサルティング

執行董事 鈴木 康伸 氏

1988年から1994年まで監査法人トーマツ東京事務所において大手企業の監査に従事、1994年からデロイト・トウシュ・トーマツ中国大連事務所長、同香港事務所、上海事務所勤務を経て、2004年より税理士法人トーマツの移転価格部門パートナー、2006年に米国 NERA エコノミックコンサルティングの中国総代表となり、2011年より現職。

一貫して日中の国際税務・会計コンサルティング、企業価値評価、内部統制構築に関する実務を自ら担当しており、現地に根ざしているからこそわかる、現場感覚溢れるコンサルティングが特徴。

『月刊国際税務』の「一目でわかる中国・国際税務教室」のコーナーにコラム連載中。日本国公認会計士・税理士